

算数科 小学校 4年

単元名 がい数とその計算

本時の流れ (第6時)

本時の目標

○見積もりの必要性に気付き、和や差を概数で見積もって条件に合う概算をする。

【本時のめあての把握】

・ 広告から、概数で見積もって、およそ12万円分の買い物購入計画を立てる。

【めあて】

条件に合うように、品物の値段を必要な位までのがい数にして見積もり、買いましょう。

【問題文】

予算は12万です。(四捨五入して概数で12万と考えます。) デジタルテレビとレコーダーがほしいです。ただしデジタルテレビはできるだけ大きいものがほしいです。

☆ 広告の品物に関心を持たせるために、広告を見ながら自由に思った事を出させる。

☆ 概数を使って見積もった方法を、式や理由を付けてわかりやすくワークシートに記述させるようにする。

【自分の力で課題解決する】

・ 前時までに学習した概数の表し方を想起して、2つの品物の組み合わせをおよそ12万円になるように見積もる。ワークシートに書く。

【活用】の力育成のために

自分の考えを、式や説明を入れて書かせる。(ポイント①)

☆ 自分が判断した品物の組み合わせの方法や理由を、わかりやすく説明できるように支援する。

☆ 「和」「差」の用語を使って説明することを意識させる。

☆ 自分の考えと比べながら、友達の考えを聞くようにさせる。

【考えを表現し、伝え合う】

概数にしてから計算することの良さを知る。

<予想される解決方法>

- ・ 概数を使って見積もりをする。
- ・ 12万円の予算なので、千の位を四捨五入して一万の位の概数に表し、計算する。
- ・ 千の位までの概数を使って、計算をする。

【活用】の力育成のために

理由を明確にさせて、話し合わせる。(ポイント②)

【活用】の力を育てる評価の視点

- ① 既習したことを生かしているか。(ワークシート)
- ② 結果の見通しを立てて、概数にして計算しているか。(ワークシート・発表)
- ③ 自分の考えを友達にわかりやすく説明することができるか。(発表)
- ④ 目的に応じた概数を使って見積もっているか。(ワークシート・発表)

【適応問題】

・ 練習問題を解く。

【活用】の力育成のために

個別指導をする。(ポイント③)

【学習のまとめ】

・ 学びの振り返りを書く。